

レジメン名 : CPT-11+アービタックス

疾患名 : 大腸がん

投与間隔 (1コース期間) : 14日間

総コース数 : PDになるまで

特記事項 :

投与順序	レジメン内容 (医薬品名)	投与量	単位 (mg/m ² , V等)	投与方法 (手技)	投与時間 (速度等)	投与日 (Day1等)	備考 (内服薬の用法等)
Rp. 1	生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		D1	ルート確保用
	パロセトロン点滴静注0.75m	1	袋				
	デキサート 6.6mg	1	瓶				
2	ポラミン注 5mg	2	本	点滴静注	15分	D1	
	アービタックス	400	mg/m ²				アービタックスを入れる分生食を抜いて混注し、全量250mLにする
3	生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	120分	D1 (初回)	投与終了後1時間は経過観察
	アービタックス	250	mg/m ²				アービタックスを入れる分生食を抜いて混注し、全量250mLにする
3'	生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	60分	D1 (2回目以降)	投与終了後1時間は経過観察
4	生理食塩液 50mL	1	本	点滴静注	60分	D1	
	イリノテカン	150	mg/m ²				
5	生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	90分	D1	
6	生理食塩液 50mL	1	本	点滴静注	15分	D1	
7	生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		D8	ルート確保用
	生理食塩液 50mL	1	本				
	デキサート 1.65mg	2	本				
8	ポラミン注 5mg	2	本	点滴静注	15分	D8	
	アービタックス	250	mg/m ²				アービタックスを入れる分生食を抜いて混注し全量250mLにする
9	生理食塩液 250mL	1	袋	点滴静注	60分	D8	投与終了後1時間は経過観察
10	生理食塩液 50mL	1	本	点滴静注	60分	D8	

減量基準

減量規定 (副作用名等)	減量条件 (検査値等)	抗癌剤名	減量割合等 (減量後の割合又は投与量)

参考文献

- ① Soberero AF, et al. EPIC: phase III trial of cetuximab plus irinotecan after fluoropyrimidine and oxaliplatin failure in patients with metastatic colorectal cancer. J Clin Oncol. 2008; 26; 2311-9
- ・Cunningham D, et al. Cetuximab monotherapy and cetuximab plus irinotecan in irinotecan-refractory metastatic colorectal cancer. N Engl J Med. 2004, 351; 337-45